

手をつなぐ親と子



令和7年9月発行 登別市教育委員会・学校教育グループ「子育てコラム」 No. 49

読書のすすめ～お気に入りの本を探そう

お気に入りの本が
見つかるまで、
色々な本を
読むなんて大変…



本はもっと
気軽に読んで
いいんです！



親子で読書を楽しもう！本好きの子どもを育むヒント

読書は、お子さんが言葉を学び、感性を磨き、表現力や想像力を高める上で、とても大切です。「うちの子、あまり本を読まなくて…」とお悩みの保護者の皆さま、今回は、お子さんと一緒に読書を楽しみ、お気に入りの本を見つけるためのヒントをいくつかご紹介します。

ポイント① 読み切れる長さと、好みを意識した本選び



まずは、いま読み切れる長さの本を選んでみましょう。

本の長さはページ数だけでなく、文字の大きさ、挿絵の量なども関係するので、パラパラとめくって中身を見るとわかりやすいです。

また、本の好みを最初から把握するという事は難しいですが、まずはお子さんが興味のあること、野球をしているのであれば野球が出てくる本、好きな有名人のおすすめの本というように選んでみるのも良いかもしれません。

ポイント② 1冊を読み切らなくてOK!「本の味見」をしてみよう

公立図書館や学校図書館で気になる本を何冊か借りてみて、それぞれ5分だけ読む。その中で気に入った本だけ続きを読むというのもおすすめです。

ジャンルはあえてバラバラにするほうが、本の好みが変わりやすくなります。お子さんがあまり関心を示さない本は、無理に読ませる必要はありません。

本は楽しむものですので、お子さんが自然に「読みたい！」と思える環境づくりが大切です。



ポイント③ 図書館に足を運んでみる

図書館は、「ためしに借りてみる」ということができる場所です。

気軽に本を手にして、中身を見て借りることができます。書店で本を選ぶのもとても楽しいですが、実際に購入するのとはまた違った本選びの楽しさ、気軽さがあります。

また、お子さんが「どんな本を読もうかな」「調べたいことがあるけれど、どこから探したらいいんだろう」と迷ったときには、図書館や学校図書館には「司書」とよばれる職員がおり、お子さんの興味や目的に合わせて、ぴったりの本を紹介してくれます。ぜひご家庭でも「困ったら司書さんに聞いてみてね」と、お子さんに声をかけていただければと思います。



なお、図書館では色々なイベントや展示などが行われています。お気に入りの本を見つけるために、ぜひお子さんと一緒に図書館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

ご家庭での少しの工夫で、お子さんの可能性を広げるきっかけになりますので、一緒に本の世界を楽しんでみてくださいね。

誰でも相談できます!

～身近に相談できる人がいます～

- 子ども相談支援センター・・・0120-3882-56 (24時間対応)
- 24時間子供 SOS ダイヤル・・・0120-0-78310 (24時間対応)
- 登別市いじめ相談(教育相談) 電話・・・85-0085 (月～金 9時～17時)
- 登別市教育指導室「メール相談」・・・tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp